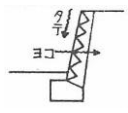
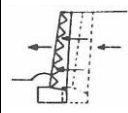
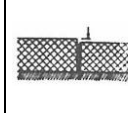
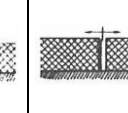
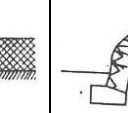
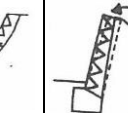
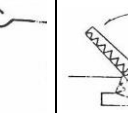
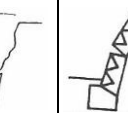
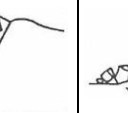


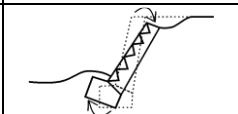
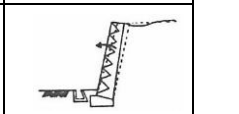


(様式-1) 擁壁被害状況調査・危険度判定票

調 査 票		調査日時	年 月 日			時	調査番号		
		地震名又は降雨災害名							
被害発生場所		都道府県			市郡		区町村		
		地区 団地			丁目		番 号		
所有者・管理者氏名				記入者氏名	TEL:				
所有者・管理者の連絡先		TEL:		居住者への説明	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 居住者不在 <input type="checkbox"/> 老人独居住宅				
<被災状況図>							応急措置 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未了 <input type="checkbox"/> 被災無 <input type="checkbox"/> 簡易記録		
1.クラック	2.水平移動	3-1.不同沈下	3-2.目地の開き	4.ハラミ	5-1.傾斜	5-2.倒壊	6.擁壁の折損	7.崩壊	
									
8.張出し床版付擁壁の支柱の損傷		9.基礎及び基礎地盤の被害		10.排水施設の変状		建物・道路との位置関係(基礎点) 			
									
<p>※簡易記録をする場合は、被災状況図は省略することができる。 ただし、調査箇所が分かるよう判定結果を住宅地図上に記載し、被害が無いことが確認できる全景写真を撮影する。</p>									
[平面図]					[断面図]				
被災写真の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有→写真番号 []							
特記事項									

擁壁の基礎的条件	擁壁の種類	□L(逆T)型 □重力式	□増積み擁壁	増積部分[]
		□コンクリート系擁壁 □もたれ式 □その他		擁壁部分[]
	□場所打ち □プレキャスト	□二段擁壁	上部[]	
	□練石積擁壁 □間地石 □コンクリートブロック □その他[]		下部[]	上部高 m ; 下部高 m
□空石積擁壁	□玉石積 □くずれ石積	□張出し床版付擁壁	□その他[]	
		擁壁の設置条件	□切土・盛土境 □軟弱地盤上 □他 □不明	
		擁壁の勾配	度 又は (1 :)	

基礎点	①湧水	乾燥	0	0
		湿潤	0.4	0.2
		にじみ出し、流出	0.8	0.4
	②排水施設	水抜孔有、天端排水溝有、表面水の浸透阻止	0	0
		水抜孔有、天端は表面水が浸透しやすい	0.4	0.2
		水抜孔無、あっても数・寸法が不適當	0.8	0.4
	③高さ	H≤1m	0	0
		1m<H≤3m	0.2	0.1
		3m<H≤4m	0.4	0.2
		4m<H≤5m	0.6	0.3
5m<H		0.8	0.4	

基礎点計
①+②+③

区分	項目	程度																		
		小						中						大						
変状形態と変状点	擁壁種類	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	コンクリ	練積	増積	2段	張出	空積	
	1 クラック	1	2	3	4	5	6	2.5	3.5	4	5	7	7	4	5	6	7	8	9	9
	2 水平移動	2	2.5	3.5	4	6	6	3.5	4	4.5	5	7	7	5	5.5	6	7	9	9	9
	3 不同沈下・目地の開き	3	3.5	4	5	7	8	4.5	5	6	7	9	9	6	7	8	9	10	10	10
	4 ハラミ		4.5	5	6	8	8		6	7	8	9	9		8	9	10	10	10	10
	5 傾斜・倒壊	5	5.5	6	7	8	8	7	8	8	9	10	10	8	9	10	10	10	10	10
	6 擁壁の折損	6	6.5	7	8	9	9	7	8	9	9	10	10	8	9	10	10	10	10	10
	7 崩壊		9	9	10	10	8		10	10	10	10	9		10	10	10	10	10	10
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷					7							9							10
	9 基礎及び基礎地盤の被害							10												
	10 排水施設の変状	3						5						7						
11 擁壁背面の水道管等破裂							10													

変状の程度 大・中・小の概要説明	項目/程度	小	中	大
	1 クラック(幅)	2mm未満のクラックはあるが、機能上の支障なし(コンクリート系擁壁の場合2mm未満)。	2mm~20mm未満(コンクリート系擁壁の場合2mm~5mm未満)。	20mm以上(コンクリート系擁壁の場合5mm以上)。
	2 水平移動(伸縮目地前後のずれ)	5mm未満の隙間(変位)がある。	5mm~50mm未満の隙間(変位)がある。	50mm以上の隙間(変位)がある。
	3 不同沈下・目地の開き(目地上下・左右の開き)	5mm未満の目地上下のずれ又は目地の開きがある。	5mm~50mm未満の目地の上下のずれ又は目地の開きがある。	50mm以上の目地の上下のずれ又は目地の開きがあり、滑動、転倒のおそれがある。
	4 ハラミ(テンションクラック・ずれ・中抜け)	小規模のハラミ及び中抜け(積石が1~2個抜け落ちる)。	宅地地盤にテンションクラック無し円弧すべりのおそれ無し	宅地地盤にテンションクラック有り円弧すべりのおそれ有り
	5 傾斜・倒壊	擁壁が前面地盤に対し垂直以下。(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm未満の傾斜)	擁壁が前面地盤に対し垂直以上。(コンクリート系擁壁の場合：天端50mm以上の傾斜)	擁壁が前傾・倒壊してその機能を失っているもの。
	6 擁壁の折損(横・ななめびびわれから起きるもの。はらんでいるが曲線的でなく、クラックを境に鈍角に折れている)	クラックを境にわずかに角度をなしている。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境にわずかに前傾している。)	クラックを境に明らかに角度をなしており、抜け石があり、裏込めコンクリートが見える。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前方に傾斜している。)	一見して大であると判るもの。(コンクリート系擁壁の場合クラックを境に前傾している。又は、1mmでも剪断破壊があり後傾している。)
	7 崩壊	中間辺りから上が滑っている。	基礎部を残して滑っている。	機能を果たしていない。
	8 張り出し床版付擁壁の支柱の損傷	支柱にひびが入っている。	支柱のコンクリートがはがれて鉄筋が見えている。	支柱の剪断破壊。
	9 基礎及び基礎地盤の被害	大規模な沈下やクラックが生じている。		
	10 排水施設の変状	天端排水溝にずれ、欠損がある。又は、天端背面、舗装面にクラックが見られる。	左に加え擁壁のクラック又は目地からの湧水がある。	水抜孔の詰まり、破損があり、排水機能が失われている。
11 擁壁背面の水道管等破裂	破裂して水が流出している。			

被害の判定値 ※基礎点に変状点の最大値を加えた点数 ※無被害の場合は基礎・変状点の記載無し	基礎点 + 変状点	= [] 点	☆被害程度の点数と危険度判定☆ 無被害： 0 点(防災上問題無し) 小被害： 1~4.5 点未満 (当面は防災上問題無し) 中被害： 4.5 点~8.5 点未満 (制限付き立入、進行していれば避難) 大被害： 8.5 点~(危険、要避難、立入禁止)
	危険度判定		
所見(記入者の意見) ※無被害の場合は記載無し	緊急度	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 判断不可	(人命・財産・交通の3点を判定基準とする。) (備考：)